

おかとみ



～自ら考え正しく判断し
実践できる子どもの育成～

延岡市立岡富小学校通信

令和7年5月 文責 校長 黒木 将人



安全、安心な学校を目指して！

先日、東京都立川市で起こった小学校侵入事件は、日頃の訓練の成果もあり、児童に直接被害がなかったのは幸いでした。このニュースを見て、不安に思われた方も多いことでしょう。学校は子供たちが安心して学べる安全な場所であってはいけません。しかし、自然災害等いつ何が起こるかわかりません。そこで、本校では次のような対策をしています。



【不審者への対応】

- ★ 「いか(行かない)の(乗らない)お(大声で)す(すぐ逃げる)し(知らせる)」を指導しています。4月には全クラスで、日頃の心構えや遭遇したときの対応などの学習をしています。
- ★ 昨年度、さすまた(U字型防犯器具)をたくさん補充し、全棟各階に1本配備しました。
- ★ 警察、青パトと連携し、何か情報があれば重点的に巡回パトロールをお願いしています。
- ★ 11月に子供達も交えた不審者対応訓練を行っています。その際、警察から助言をもらっています。

【お願い】 来校の際は、緊急や行事等の場合を除き、事務室で受付をし、名札を下げるようにしてください。名札がない場合は、声をかけさせていただきます。

また、不審者情報があった場合は、できるだけ早く警察、または学校にお知らせください。

【その他の安全安心に向けた5月の取組】

地震・津波対応避難訓練

5月12日(月)に全校で訓練を行いました。緊急地震速報を聞いて、机等の下で頭を守り、揺れが落ち着いた時点で広い運動場に避難。その後、大津波警報が発令されたことを想定し、学校北側の高台にあるマンション「プラウド北小路」まで避難しました。これまでは市営住宅に避難していましたが、専門家(消防署、市危機管理部)の助言で、より高く、広い場所に変えてみました。走らない、隊列を広げないという昨年の反省を生かし、スムーズに避難できたとの講評でした。しかし、道がふさがり、けが人が上がれない等の状況による判断等、新たな課題も生まれました。

今回は地域の方も一緒に訓練をしました。



救急救命講習

5月15日(木)に全職員で心肺蘇生法、AED(除細動器)の使い方について、消防署の方から講習を受けました。最初の10分が大切であり、もしもの時に冷静に行動できるように、毎年実施しています。

★AEDは、今年度から体育館の外に設置しています。鍵もかけていません。もしもの場合はいつでも誰でも使用できます。



交通安全教室

5月13日(火)には、地元の延陵自動車学校による、「交通安全教室」を行いました。毎年ご協力いただいております。

学んだ「手を上げる、よく見て判断する、広がらない」等、生かしていきましょう！



・・・ある日曜日の午後、市役所前の交差点で止まっていると、私服を着た本校卒業生の中学生2人が、手を上げて横断歩道を渡っていました。とてもうれしくなりました。毎日毎日、学校や家庭、地域で学んできたこと、ちゃんと身についているんですね。この繰り返しこそが、何よりの安全指導だなあ・・・と感じました。